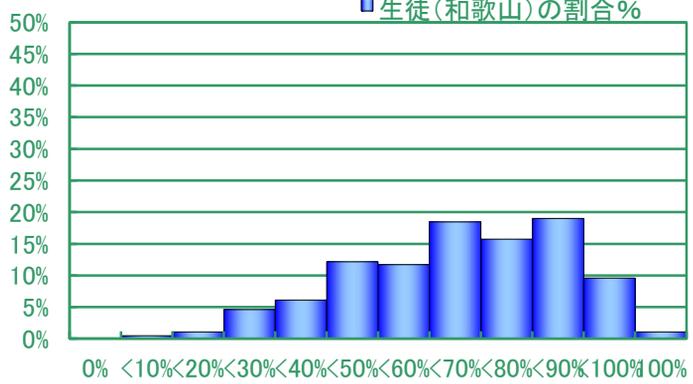


4 各教科の結果

【中学校第1学年 数学】

正答率(%)		
県	全国	差
64.8	64.4	+0.4

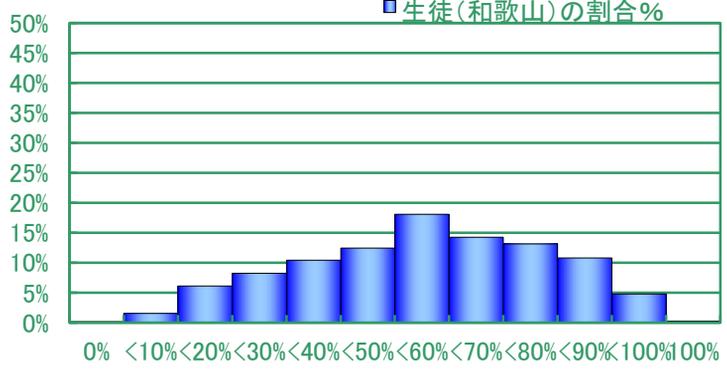


設問番号	領域	出題のねらい	県	全国	差			
			正答率	正答率	-10	0	10	
1	(1)	数と計算	2つの整数の最大公約数を求めることができる。	75.4	71.6			3.8
			2つの整数の最小公倍数に関する文章題を解くことができる。	62.9	64.7			-1.8
2		数と計算	分数×分数に関する文章題を解くために立式することができる。	55.4	49.0			6.4
3	(1)	数と計算	小数第一位÷小数第一位=小数第一位の計算ができる。	82.3	77.5			4.8
			同分母分数の減法(約分あり)の計算ができる。	91.2	89.8			1.4
			異分母分数の加法(約分なし)の計算ができる。	78.0	74.7			3.3
			分数×分数(約分あり)の計算ができる。	86.6	85.3			1.3
			分数÷分数(約分あり)の計算ができる。	87.0	84.9			2.1
4		数と計算	小数の除法の文章問題を表した図を読み取ることができる。	36.9	37.0			-0.1
5	(1)	数と計算	面積が一定の平行四辺形の底辺と高さの関係を表した式を選ぶことができる。	71.4	71.6			-0.2
			2つの文字を使って表された式について、一方の文字の値から他方の文字の値を求めることができる。	64.5	63.1			1.4
6	(1)	図形	円の面積を求める式を選ぶことができる。	93.5	92.8			0.7
			底面積と高さから角柱の体積を求めることができる。	47.4	45.6			1.8
7		図形	複雑な立体の体積を2つの直方体に分けて求めることができる。	70.3	73.6			-3.3
8		図形	四角形の4つの内角の和が360°であることと、直線が180°であることを利用して、四角形の内角の大きさを求めることができる。	58.3	61.5			-3.2
9		図形	既習の四角形について、対角線で分割した三角形を合同の観点でとらえ直すことができる。	67.3	66.5			0.8
10		図形	縮図を使って実際の直線距離を求めることができる。	71.0	70.9			0.1
11		図形	正五角形について、線対称か点対称かを正しく説明した文を選ぶことができる。	71.5	74.6			-3.1
12		変化と関係	単位量あたりの値を求める式を選ぶことができる。	83.1	83.8			-0.7
13		変化と関係	単位の違う時間と速さから道のりを求める式の誤りを説明することができる。	58.0	54.5			3.5
14	(1)	変化と関係	基準量と比較量から、割合を求めることができる。	49.5	54.8			-5.3
			割合について理解し、割引後の代金を求める式を選ぶことができる。	52.4	58.9			-6.5
15	(1)	変化と関係	6:9と等しい比を選ぶことができる。	31.5	29.0			2.5
			比の考えを利用して、2つの数量を求めることができる。	65.3	62.7			2.6
16	(1)	変化と関係	比例の関係を、xとyを使って式に表すことができる。	83.0	78.6			4.4
			反比例についての表を読み取り、表にあてはまる数を求めることができる。	81.9	76.8			5.1
17		データの活用	表から平均を求めることができる。	81.3	81.8			-0.5
18	(1)	データの活用	3人が横に並ぶ順序が何通りあるかを求めることができる。	80.8	78.4			2.4
			4種類の中から2種類の菓子を選ぶときの選び方が何通りあるかを求めることができる。	61.7	53.5			8.2
19	(1)	データの活用	ドットプロットから、中央値を読み取ることができる。	26.5	30.3			-3.8
			ドットプロットから、最頻値を読み取ることができる。	75.7	79.2			-3.5
			ヒストグラムを正しく読み取ることができる。	45.5	48.3			-2.8
20	(1)	データの活用	欲しいデータを求めるために必要な正しい情報を選ぶことができる。	39.9	41.3			-1.4
			折れ線グラフを読み取ることができる。	75.0	73.4			1.6
	(3)	変化と関係	もとにする量の大きさが違うとき比べる量の大小と割合の大小は一致しないことを、具体的に説明することができる。	7.1	13.7			-6.6

4 各教科の結果

【中学校第2学年 数学】

正答率(%)		
県	全国	差
55.0	54.7	+0.3



設問番号	領域	出題のねらい	県		差			
			正答率	全国	-10	0	10	
1		数と式	絶対値について理解している。	86.1	85.2			0.9
2	(1)	数と式	負の数の減法ができる。	87.0	86.4			0.6
	(2)		負の数の累乗の計算ができる。	78.9	77.1			1.8
	(3)		1次式の減法ができる。	55.2	42.5			12.7
3		数と式	素因数分解ができる。	66.3	60.5			5.8
4	(1)	数と式	移項を必要としない1次方程式を解くことができる。	84.4	81.9			2.5
	(2)		1次方程式を解くことができる。	68.5	67.9			0.6
5		数と式	比例式を解くことができる。	62.8	58.8			4.0
6	(1)	数と式	負の数の大小関係について理解している。	58.0	52.4			5.6
	(2)		数量の間の関係を不等式に表すことができる。	55.5	48.5			7.0
7		数と式	与えられた文章題に対して、適切な1元1次方程式を立式することができる。	5.3	11.6			-6.3
8		関数	関数について理解している。	37.0	35.6			1.4
9		関数	反比例の関係での、x、yの値の変化の関係について理解している。	47.2	47.2			0.0
10	(1)	関数	比例の関係におけるx、yの値から、比例の式に表すことができる。	47.2	47.3			-0.1
	(2)		反比例の関係のグラフ(双曲線)からxとyの関係を表した表を選ぶことができる。	49.1	48.4			0.7
	(3)		比例の式から、比例のグラフをかくことができる。	51.4	48.2			3.2
11		関数	異なる3つの水そうに水を入れるとき、満水になるまでの正しい関係を示したグラフを選ぶことができる。	46.4	46.7			-0.3
12		図形	対称移動における対称の軸について理解している。	77.9	82.6			-4.7
13		図形	1つの点を通る垂線を作図することができる。	61.9	64.5			-2.6
14		図形	おうぎ形の面積を求めることができる。	58.2	52.0			6.2
15		図形	直方体の辺のねじれの位置関係について理解している。	77.7	72.3			5.4
16	(1)	図形	球の表面積を求める式を理解している。	44.4	48.2			-3.8
	(2)		底面積と高さがそれぞれ等しい円錐と円柱の体積の関係について理解している。	34.7	31.8			2.9
17	(1)	データの活用	累積度数について理解している。	64.8	67.5			-2.7
	(2)		度数分布表から、ある階級の相対度数を求める方法を理解している。	36.2	42.0			-5.8
18	(1)	数と式	中央値に関する説明の中から正しい文を選ぶことができる。	45.1	49.0			-3.9
	(2)		正三角形の紙を4枚並べてできる模様に必要なマグネットの個数を求めることができる。	83.9	83.8			0.1
	(3)		正三角形の紙をn枚並べてできる模様に必要なマグネットの個数をnを用いて表すことができる。	50.0	55.4			-5.4
19	(1)	データの活用	正三角形の紙をn枚並べてできる模様に必要なマグネットの個数を示された式で求めることができる理由を数学的に説明することができる。	10.0	12.7			-2.7
	(2)		分布の範囲について理解している。	50.3	48.6			1.7
	(3)		示されたヒストグラムから階級の幅を求めることができる。	38.1	51.2			-13.1
			どちらかを選んだ理由を、2つのヒストグラムから読み取った傾向をもとに、説明することができる。	38.6	41.1			-2.5